

小田原市の課題（まちづくり／文化面）

1. まちづくりの課題

≪参考①おだわらTRYプランより「社会経済環境の変化」≫

- [1] 人口減少・少子高齢・多世帯社会
- [2] グローバル化・地域間競争
- [3] 環境問題
- [4] 地域主権・地域運営
- [5] 地域コミュニティ
- [6] 安心・安全
- [7] ICT（情報通信技術）
- [8] 成熟社会

≪参考②おだわらTRYプランより「厳しい社会情勢と地域課題」≫

- ・ 自然環境の悪化、人口減少や少子高齢化、景気の低迷と産業の空洞化、雇用の不安定化、社会的格差の拡大、国や地方の財政悪化。
- ・ （小田原）福祉制度や医療体制に関わる不安、未来を担う子どもたちを取り巻く諸問題の深刻化、地域経済の低迷、中心市街地のにぎわいの喪失、水源となる山林の交配、身近なコミュニティの衰退と担い手不足など。
- ・ 未来に対する閉塞感、郷土への誇りや希望、まちづくりへの意欲を失いかねない状況。

2. 文化振興の課題

- ・ 文化事業が経済事情に左右される。
- ・ プロデューサー役の不在。専門性の欠如。
- ・ 多くの市民が消費者、サービスの享受者としてしか文化に関わらない。
- ・ 鑑賞者、顧客を育てていない。
- ・ 既成文化団体の硬直化と、新たな創作者、表現者たちの乖離で、知恵が継承されない。
- ・ 他者の視点が欠如。内輪で完結している。
- ・ 表現活動を行いたい人は多いのに、それを支える「縁の下の力持ち」が不足している。
- ・ 文化的アクセスの格差がある（特に子ども）。
- ・ 誘客イベントの文化的側面が検証されていない。
- ・ 施設の老朽化で、停滞ムードに拍車がかかる。
- ・ 伝統工芸の高い技術力が、高収入に結びつきにくく、後継者が育たない。
- ・ プロのアーティストが活躍して、収入を得る場が少ない。